

企業情報

株式会社ハマヤ
業種：卸売業
従業員規模：101~300人

課題分類

経営判断の効率化・高度化
業務プロセスの効率化

DX実践の目的

バックオフィス

クラウド環境でのアプリケーション作成で効率化を実現

課題内容

- 手芸材料の卸売業を営んでいるが、商品の受発注処理・管理や問い合わせ対応に課題があった。
- 業務ツールは電話、電卓、複写式の手書き伝票だった。
- 現場からの発注メモをメーカー別の箱に仕分け、発注担当者が手作業で集計しているため非効率であった。
- 発送管理ができていないため、お客様からの問い合わせの度に手書きの配送票の控えを探しており、対応に時間を要していた。

実施概要

- クラウドサービスを利用し、その中に含まれる「スプレッドシート」、「アプリケーション開発プラットフォーム」を活用した。
- スプレッドシート上に発注管理システムを作った。商品発注情報が自動的に表示、集計され、ワンクリックでメーカーごとの発注書が印刷できるようにした。
- 発送管理は、配送会社の送り状発行システムを導入し、PCで送り状を発行できるようにした。送り状のバーコードを読み込みスプレッドシートで管理し、小売店への出荷通知を行うようにした。

効果

- システム化により、5人で行っていた発注業務を1人で完結させることができるようになった。年間5,760時間の削減ができ、時給換算で約570万円の削減ができた。
- 蓄積したデータを活用することで、過剰な在庫の撤廃や的確な販売施策の策定ができるようになり、利益率が9%から30%に向上した。

苦労話

「クラウド化したらこうなる」というビジョンを見せることで、社員の賛同を得ることが重要だった。さらに既存業務と平行で行うのではなく、圧迫している業務を解決してから、新たな業務に取り組むことでDXを推進した。

ITツール

【使用ツール】 Google Workspace <https://workspace.google.com/>
【取り扱い企業】 グーグル合同会社 <https://about.google/>
【ツール概要】 Googleのアプリを使い、スプレッドシートやアプリケーション開発プラットフォームを提供



・手作業に頼っていた集計業務を自動化し、年間5,760時間の業務時間の削減により、約570万円の削減
・クラウド上のデータ活用で利益率も9%から30%に向上

【導入前】アナログな発注・発送管理のため、業務効率が悪い

電話・電卓・手書き伝票による超アナログな業務体系

担当者が発注書を手作業で仕分けしており非効率

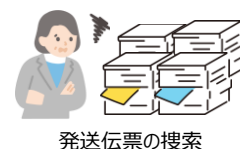
問合せの度に手書きの発送伝票の控えを探す必要



電卓 手書き伝票 電話

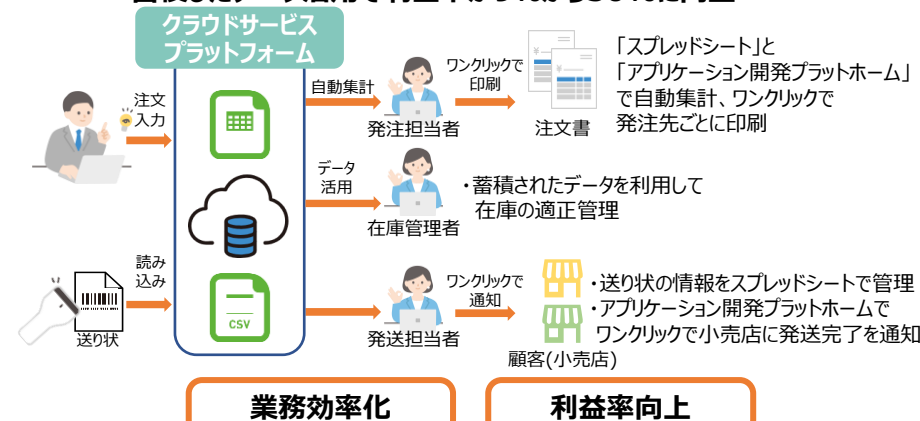


発注書を手作業で仕分け



発送伝票の搜索

【導入後】クラウドシステムで業務時間と人手を削減 蓄積したデータ活用で利益率が9%から30%に向上



補助金活用

—